

■親への手紙★公認朗読者、募集中！

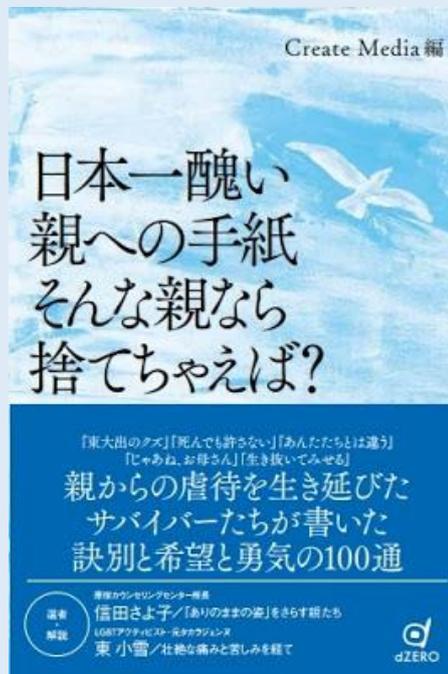
親から虐待された10～50代の100名が書いた本『日本一醜い親への手紙 そんな親なら捨てちゃえば？』（dZERO 刊）と自分が書いたオリジナルの「親への手紙」を人前で朗読し、虐待の深刻さをよのなかへ伝えていく人を公募中です。

応募者の原稿は同書の編著者・今一生と出版元のdZEROによって編集され、公式原稿として認められると専用バナー（下の画像）が発行され、名前・顔写真・メールアドレス・地元の都道府県・最低謝礼額が**公式サイト**で公開されます。

公開されると、学校を代表とする公共機関や青年会議所、各種の研修会、セミナーなどから、朗読の依頼が舞い込み、これまで苦しんできた経験がお金に変わります。

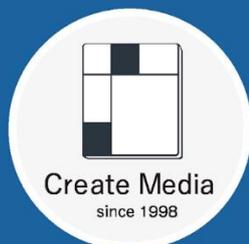
虐待サバイバーが、虐待から必死で生き延びる上で蓄積してきた豊かな経験は、虐待で苦しんできた当事者にとっては「生きていける希望」。お金を出して聞く価値のあるものです。応募希望者は、今すぐ下記リンクから手続きを！（※定員あり）

<https://roudoku-100letters.blogspot.com>



親への手紙 公認朗読者

The members certified by



roudoku-100letters.blogspot.com

